富士の今と昔 ㉕

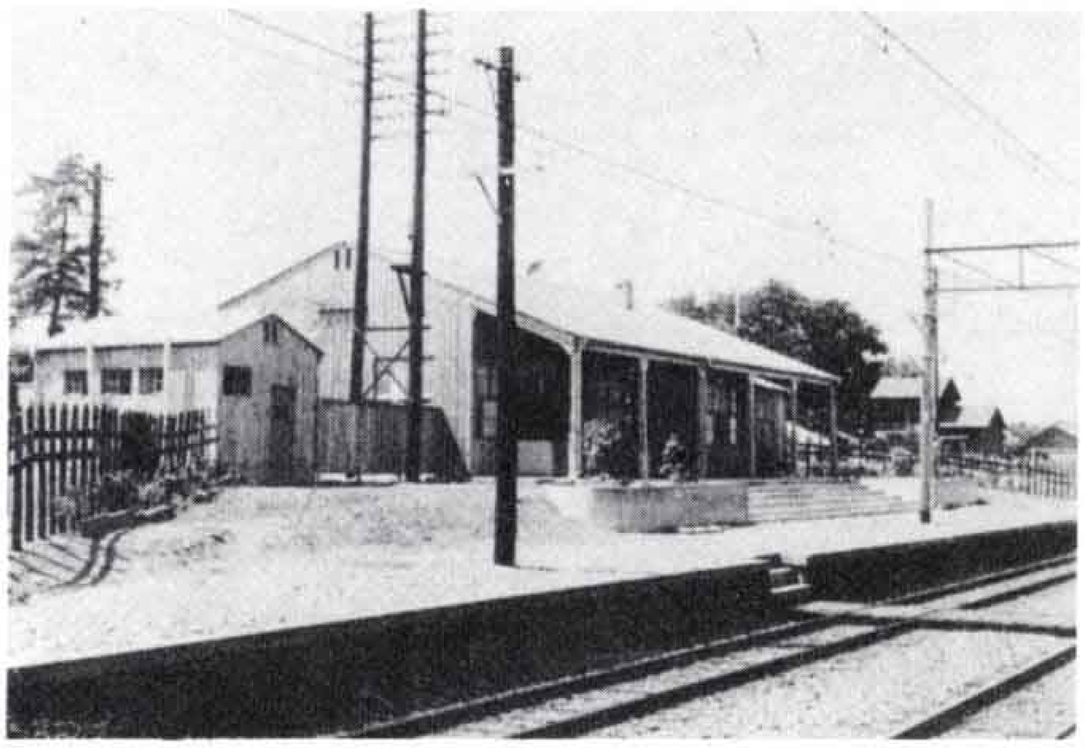
東田子の浦駅は、昭和二十四年、全額地元負担で建設されました。地域の発展と住民の利便に大きく貢献し、この地区では花奔(かき)栽培が盛んになりました。

袴田泉さん（同駅駅長）の話

「駅そのものが民衆駅なので、町内の人たちと親しみやすい感じを持っています。四月から民営化になりますが、国鉄の名前がなくなるのは寂しいですね。これからも地域の人たちとより以上に仲よくやっていきたいと思います。

四月には上りホームに植えてあるチューリップが咲き始め、また、秋には菊の花が見事です。」

今 東田子の浦駅は花の駅として親しまれています。

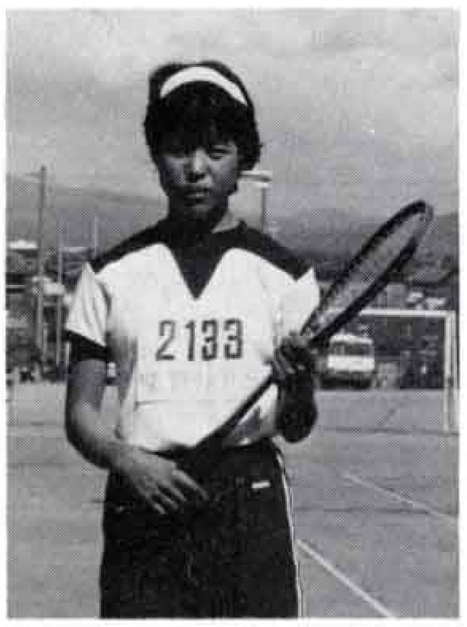


昔 昭和二十四年開駅当時の東田子の浦駅

キャプテン登場 ⑯

元吉原中学校 女子庭球部

部長・高橋美由紀



「どんな苦戦のときでも、粘り抜く」これが先輩方から受け継がれてきた元吉原中のテニスです。

元吉原中学校女子庭球部は、部員十四人。今までの先輩の成績がとてもよく、全国大会出場や東海大会、県大会優勝などがあります。その中で中体連市内四連勝があります。

私たちは、八月にバトンタッチされ、今まで以上の成績をとろうと一生懸命頑張ってきました。私自身、「自分のことより部活のこと」という目標を立ててやってきましたが、自分のせいでみんな先生にしかられ、庭球部をやめようとしました。そのとき、みんなのことを考えようともせず自分中心で、部長失格のこともありました。

しかし、今では大丈夫です。全員が力を合わせ、今度の試合に向けて厳しい練習にも励まし合いながら耐えています。早朝練習では、寒さのため指の感覚がなくなり、涙が出てくることが少なくありません。それでも冬じゅう毎朝やっています。

ことしは、中体連五連勝がかかっています。これは大変なことかもしれません。私たちはチャレンジして、先輩たちが築き上げた伝統に恥じないように頑張るつもりです。

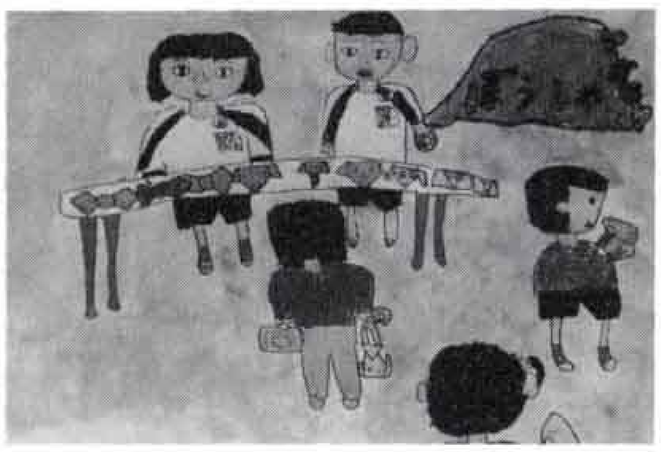
こちら編集室

三月二十八日は桜の開花予想日。市内の桜の名所は、岩本山公園、比奈の岳南忠霊廟、広見公園、滝川の観音さんなどがあります。

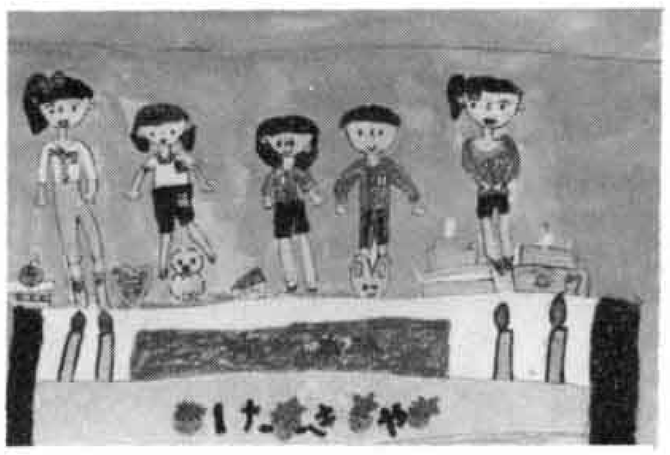
編集室推せんの穴場は富士川の雁堤(かりがねづつみ)です。

ぼくの作品 わたしの作品

鷹岡保育園では「お店屋さんごっこ」をしました。もうすぐ一年生になる二人のお友達の作品を紹介します。



こばやしなおこ



すずき あやか

この間ね、保育園のみんなでお店屋さんごっこをしたの。

画用紙や新聞紙や包装紙を使って売る物をつくって、お金もつくったの。

「ケーキ屋」、「帽子・ネクタイ屋」、「エプロン・パンツ屋」、「おもちゃ屋」さんがあってね。ひとりでお買い物をしたのよ。

おみやげもいっぱいできて楽しかったわ。

発行・富士市役所　富士市永田町1丁目100番地　☎51－0123　人口　218,864人　男　108,595人　女　110,269人
編集・総務部広報広聴課　世帯数　62,403世帯　（3月1日現在）